

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三三・四七・七二  
毎週一回発行

## 豊かな財政を

## 暮らし・福祉・教育・保育に

## イベント型開発より生活重視

日本共産党豊田市委員会  
は、2024年豊田市長選挙  
(1月28日告示、2月4日  
投票)にあたり、候補者擁立  
を断念することとなりまし  
た。市民の皆様の期待に沿え  
ず残念ですが、さらなる市政  
改革に向けて、一層努めてま  
いります。市長選によって豊  
田市政がどう変わるのかが注  
目される点と考えます。以下、  
日本共産党豊田市委員会の基  
本政策を紹介します。

### 基本政策「豊かな財政を暮らし・福祉・教育・保育に」

財政調整基金が300億円  
を上回る状況であり、これを  
市民の要望実現に活用する。  
人口が減少し続ける中、都心  
開発よりも地域の既存ストッ  
クの公園や生活道路など生活  
核を重視する。若者が正規雇  
用で定住し、未来に希望がも  
てる豊田市をめざす。高齢者

が安心して暮らせるまちづく  
りが必要である。

### ●水道料金値上げは 中止を

●学校給食費の無料化を早期  
に行う。

●多額の税金を投入してきた  
都心開発の失敗を検証し、  
イベント型開発、市駅東口  
駅前広場設置は凍結し、生  
活核の居住環境を整備す  
る。

### ●WRC(世界ラリー選手権)



に対し、これ以上の税金投  
入は行わない。

●保健・医療の不足が深刻で  
あり、大規模災害時に対応  
できるように、独立した保  
健所の設置と、医療体制と  
して南部地域に2次救急体  
制を整備する。

●国保税・介護保険料は引き  
下げる。

●加齢性難聴者への補聴器購  
入補助制度を創設する。

●4月からの水道料金値上げ  
は行わず、減免制度を作る。

●市独自の学生の奨学金制度  
を拡充する。

●高齢者のおいでんバス無料  
化、おいでんバスの増便、  
ルートの拡充をする。

●高岡・若林地域、旧町村地  
域に総合病院や買い物に行  
けるバス路線等の地域バス  
を拡充する。

●交通事故防止のため、歩道  
の整備、信号機の設置をす  
める。

●豊田スタジアムの管理運  
営を抜本的に見直し、対策  
を具体化する。

●保育の民営化は中止し、正  
規保育士を増やす。(国の配  
置基準以上に)

## 「住みよい豊田を創る会」が政策要望

「住みよい豊田を創る会」

は豊田市長選挙を市民の要望  
を実現するための大事な選挙  
と位置付け、豊田市長選挙に  
立候補を表明した鈴木まさひ  
る県議に、1月14日、50  
項目の「2024年度予算編  
成に対する重点要望書」を提  
出し、懇談の申し入れをおこ  
なしました。要望書の主要点  
は次の内容です。

●正規職員を増やす。  
●子ども園の給食費無料化を  
検討する。  
●平井子ども園前の道路拡  
幅・整備について再検討す  
る。

●国保税及び介護保険料の引  
き下げを行う。  
●南部地域での第2次救急医  
療体制の確立を急ぐ。  
●多くの市民が要望している  
市立総合病院の建設を検討  
する。

●特別養護論陣ホームや小規  
模多機能施設などを大幅に  
増やす。  
●42万人人口の中核市とし  
て、独立した組織として保  
健所設置を急ぐ。

●都心開発の失敗を検証し、市  
駅東口バス停計画を見直し。  
●公共交通では高齢者おいで  
んバスの無料、増便、ルー  
ト拡充を図る  
●地域バス(特に高岡・若林地  
域)の拡充、チョイソコバ  
ス(上郷地域)の運行の利  
便性をよくする。  
●交通事故防止の為、歩道や交  
差点の整備、信号機の設置  
を行う。  
●豊田スタジアムの管理運営  
を見直し、抜本的な対策の  
実施。  
●WRC(ラリー)開催につい  
ては、莫大な予算の削減を  
図る。

●4月からの水道料金の引き  
上げをストップする。  
●学校給食の無料化を一刻も  
早く実施する。  
●学校体育館のエアコン設置  
は防災機能強化からも取り  
つけを急ぐ。  
●豊田市平和を願う戦争展へ  
の後援不承認は取り消し、  
承認する。  
●中央図書館の指定管理制度  
について検討をする。

12月議会

12月定例市議会では、市長からの73件の議案に対し、根本みはる市議は、このうち17議案に反対、他の56議案（約76%）請願2件に賛成しました。主な議案についての各会派の賛否（○×）は表のとおり。根本市議がおこなった反対および賛成討論の概要は以下のとおりです。

	共産党・根本みはる市議	自民クラブ	市民フォーラム(国民)	公明党市議団	新しい風とよた
豊田市議会議員と市長などの特別職の期末手当を増額する条例……議員の期末手当は総額421万円余もの増額であり、市民の暮らしは物価高騰の打撃を受け、賃上げが物価の上昇に追いついていない中、市民の理解は得られず、反対。	×	○	○	○	×
指定管理の指定に関する12議案……①公募による選定は、指定管理料の範囲で業務の効率性を求められるため、人件費が「コスト」削減の対象と捉えられる。指定管理者制度の目的である「市民サービスの向上」のためには、職員の雇用について、正規雇用率、正規・非正規の均等待遇を明確にすべき。 ②中央公園を株式会社豊田スタジアムに指定する議案について、管理や整備にかかった市の持ち出し分は、令和4年度は14億2200万円余で、毎年のように公費を多額につぎ込む管理のあり方は疑問であり、反対。	×	○	○	○	○
令和5年度豊田市一般会計補正予算… ①議員および特別職の期末手当の増額が含まれる点 ②豊田市駅西口施設整備事業の西口へのバス乗降場の集約化は、「交通結節機能の強化」を目的とするが、関連する東口バス乗降場からの乗り換えのための移動距離が拡張することから、この目的の達成という点に疑義があり、これらを含む補正予算であり、反対。	×	○	○	○	○
「健康増進計画」の策定…「自殺対策計画」との一体化で連携強化が図られ、特に「子ども若者世代、女性」への対策の強化として、福祉や教育など関係機関との連携を、さらに推進することを期待し、賛成。	○	○	○	○	○
請願「学校給食費の無料化を求めます」…教育の一環として、重要な位置付けがされた学校給食を子どもたちに保障することが必要。学校給食法第11条の規定は「給食費の一部を補助することを禁止する意図はなく、地方自治体の判断で全額補助することを否定するものではない。」とする文科省の認識が、国会において示されている。あまりに長引く物価高騰が家計を直撃し、給食費は子育て家庭にさらに重い負担となっていることを直視すべきであり、賛成。	○ 賛成討論	× 反対討論	× 討論無し	× 討論無し	○ 賛成討論
「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める請願書」…自治体議会で採択された核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書決議は、12月16日現在、673自治体、県・市区町村の自治体の約40%に達し、また、締約国会議に先立ち、日本原水協がこれまでに提出した「禁止条約参加署名」は、累計141万7399人に達している。日本政府はオブザーバーとしての参加にも応じず、対話を拒否し続けているが、日本政府が一刻も早く核兵器禁止条約に参加すべきであり、請願に賛成。	○ 賛成討論	× 討論無し	× 反対討論	× 反対討論	○ 賛成討論